

令和7年9月26日

企画展「岡山城下の豪商 河本家の香道具」 を開催します

江戸時代の岡山城下で財をなし、収集した貴重な蔵書を公開するなどして人々へ文化的な貢献をした豪商、河本家の伝来品のうち、香道にかかわる資料を展示します。河本家が京都の上層社会に伝わってきた高い文化を学んで摂取し、岡山へ普及させようと努めたことがわかります。

1 日 時

令和7年10月2日(木)～11月6日(日) 休館日:平日の月曜日(祝日の月曜日は開館)
開館時間:10時～18時(木曜日は11時～19時)

2 場 所

岡山市立中央図書館 2階 視聴覚ホール前の展示コーナー(北区二日市町)

3 内 容

昭和30年代以降、子孫の河本太仁治氏をはじめ多くの人から河本家の伝来品が岡山市立図書館へ寄付されてきましたが、その中には座敷飾りや茶道、華道、香道の書物、雅楽、伎楽、平曲の譜面など、日本の伝統文化と芸能にかかわる資料が多く含まれています。今回はその中から豪華な「外十組盤」をはじめとする香道関係の資料を展示します。河本家が繁栄し、その財力を用いて古典的な芸能を本格的に学び、岡山城下の人々へ伝えようとしたことを紹介します。

4 その他

○岡山市立図書館デジタルアーカイブ活用講座(講師:山陽学園大学特任教授 定兼 学 先生)

10月4日(土曜日)「岡山城下町の文化サロン ～豪商河本家の人々を中心に～」

○歴史講座(講師:当館主査学芸員 飯島章仁)

10月12日(日曜日)「岡山城下の町人と寄合の文化」

11月1日(土曜日)「河本一居の日記を読む ～岡山城下の豪商の暮らし」

*いずれも時間は14時～16時、場所は中央図書館視聴覚ホール、聴講無料、定員60人

*活用講座は要申込(中央図書館へ直接、または電話かメールで)、歴史講座は当日先着順

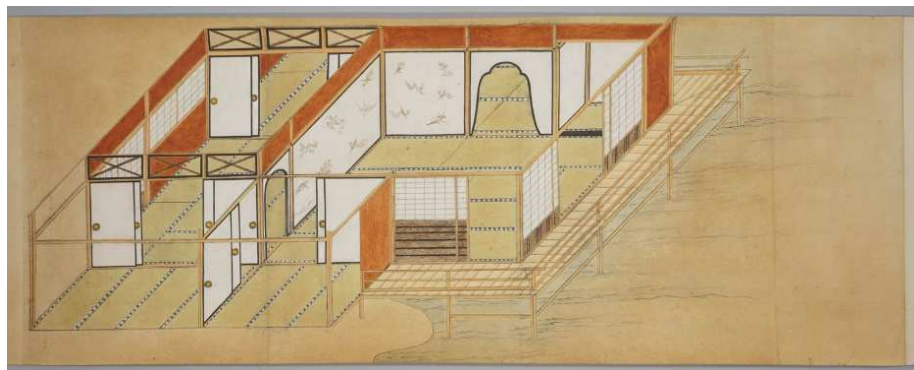
【問い合わせ先】

岡山市立中央図書館 飯島・杉野 直通086-223-3373



そとじゅうつくみばん

「外十組盤」(複数の香を組み合わせる異同をききあて、盤上の作り物を動かして競ったもの)



こうざしき

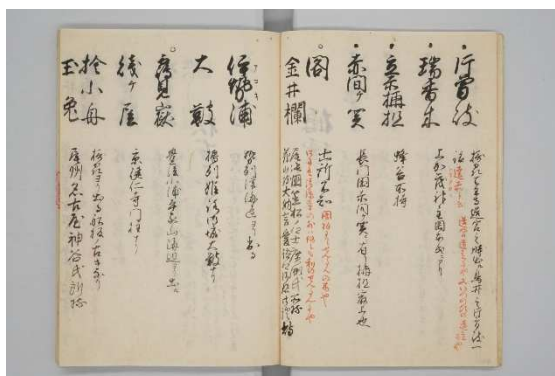
香座敷図(巻物、部分)



こうもとりっけん

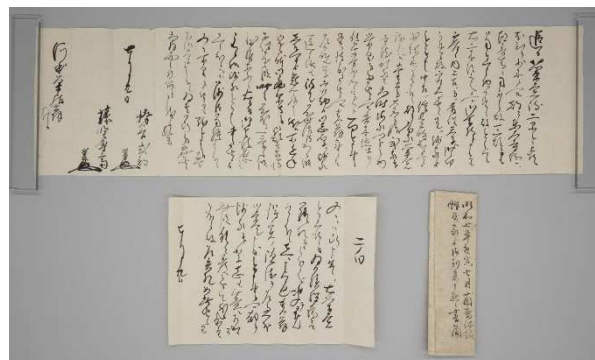
河本立軒肖像

(河本家第6代)



わこうぼく なよせ

「和香木名寄」(国内産香木の一覧。河本立軒筆写)



香道の志野流の宗匠から名香「蘭奢待」が河本巢居(河本家第4代)へ届けられたときの文書